

i P Z S

～ Injection Pharmacy ZIPANG System ～

注射調剤・監査支援システム



人とシステムの融合
＝ピッキングマシンからの脱皮＝
～経済効果アップ
インシデントゼロへ！～



導入メリット・効果

経済性) 低コストで導入可能

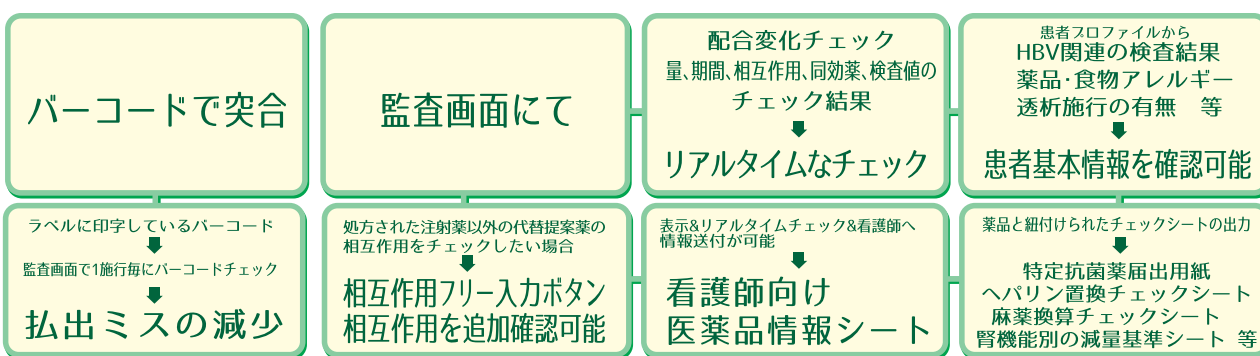
→394床の病院様にて、機械を導入する場合と比較して、

コスト削減額 = **10年間** で **約4千万円**

※上記金額は機械費用、消耗品費、保守費用データで比較しています。

Check!! 機械を導入しない場合でも人員増加無しでコストも時間も抑えることが可能!

安全性) インシデントの減少



有効性) 2人監査から人とシステムのダブルチェック体制へ

医師への疑義照会件数

↑30%UP

薬剤管理指導の件数

システム導入前
との比較 ↑16%UP

2016年度4-8月平均.....1246件/月
2017年度4-8月平均.....1444件/月

機械有無の作業時間に関する差異

↓15分/日減少

機械をなくすことで...
□機械の故障復帰...10分/日減少 □消耗品交換...10分/日減少
□機械への薬品の補充...20分/日減少 □混合有調剤の準備の効率化...15分/日減少
□注射薬取り換え準備...20分/日増加 □処方監査時間...20分/日増加

[illegible]

伊那中央病院 薬剤部での導入後の感想



伊那中央病院 薬剤部
部長
六波羅 孝 先生

伊那中央病院(394床)は2003年の新築移転時より、ピッキングマシン(以下、AAD)を導入し、365日同一運用による注射調剤を実践してきました。しかし、AADの稼働は定期払出の1日数時間のみであり、AADの必要性に疑問を感じていました。また、単に注射払出支援のみでなく処方監査・モニタリング機能を強化したシステム構築の必要性を感じていました。

本システムは、注射薬GS1データバーをバーコードリーダーで判読することにより確実な薬品の取り揃えをサポートするとともに、多方面からの処方監査機能を充実させました。特に、ICTチームからの要望を受け、抗菌薬をグループ化し前後1週間の依頼・実施オーダー歴、経過日数および最新の検査値を同一画面で確認可能としました。また、病棟薬剤師からの要望を受け、検査値上下限外患者の抽出、禁忌・併用注意のレベル選択が可能な相互作用チェックがボタン1つで可能としました。本システムは監査台にPC端末を設置するのみの省スペースで導入可能であり、AAD導入が困難な既存施設の病院薬剤師にとって、薬剤師力アップに貢献する良きパートナーになると確信しています。



伊那中央病院 薬剤部
伊藤 賢治 先生

当院では、平成29年3月より本システムを導入しました。

本システムの最大のメリットは24時間365日稼働できることです。特に、当院では一人当直体制のため、調剤・監査する際に注射薬の取り揃え間違いをしていないか、とても神経を使います。本システムを導入してからは注射薬が間違えていないかチェックできるため、常に人とシステムのダブルチェックができ、当直時間帯のストレス軽減となりました。

薬剤師数が少ない病院、より安全に薬品の管理をしたい病院、ピッキングマシンを購入するほどの予算・スペースがとれない病院では特に大きなメリットがあると感じています。

導入実績
2017年2月 福岡大学病院
2017年3月 伊那中央病院
2022年5月 長野県立木曽病院



長野県立木曽病院

運用動画 ▶

https://youtu.be/LRvMnl_WX4



◀ 薬剤師インタビュー動画

https://youtu.be/x_PNTzJVcnU

看護師インタビュー動画 ▶

https://youtu.be/UDU2_Ephjak



伊那中央病院

運用動画 ▶

https://youtu.be/A_B8QRwKvhA



◀ 薬剤師インタビュー動画

https://youtu.be/94L_kiVGIU

お問い合わせ

株式会社ソルブ【本社】〒816-0863 福岡県春日市須玖南4丁目11番地 ☎ designer@solve-design.co.jp

<http://www.solve-design.co.jp>

TEL.092-575-0556 FAX.092-575-2688

【東京営業所】〒171-0022 東京都豊島区南池袋2丁目49番7号 池袋パークビル1階インスクエア池袋内

TEL.03-4405-5554

